

## 〈 第 2 回 活動拠点ワークショップ 〉

### 活動拠点を考えよう！

### グループ発表のまとめ

日 時 : 2020 年 12 月 15 日 (火) 19 時～20 時半  
場 所 : 瀬戸市八幡台地域交流館 (八幡台集会所 横)  
講 師 : 谷田 真  
(名城大学 理工学部 建築学科 准教授)  
テーマ : 使い方に沿った『仕掛け家具』を考えよう！  
参加人数 : 8 名  
グループ : 計 4 グループ (各班 2 名)

---

#### 【第 2 回 活動拠点ワークショップの目的】

次年度 (4 月) から「みんなの会」の自走に向けた取り組みが始まります。

それに向けて、活動拠点を活用した具体的な活動計画を考えていく必要があります。そこで、第 2 回活動拠点ワークショップでは、第 1 回ワークショップの意見をもとに、優先順位が高いと思われる活動拠点の使い方について検討しました。

---

#### 【第 2 回 活動拠点ワークショップの流れ】

第 1 回のワークショップの意見を基に、講師の谷田先生に活動拠点の使い方に沿った 4 つのテーマ「居場所」「相談する」「発表する」「飲食する」に分類していただきました。

そのテーマごとのグループに分かれ、それぞれのテーマに沿ってより優先順位が高いと思われる活動拠点の使い方について考えました。

ワークショップでの議論ののち、各グループでまとめた意見の発表を行いました。

各グループの発表内容を次頁以降にまとめます。

## 『居場所』チーム



未来の菱野団地を「理」菱野団地において、住民がより住みやすく地域を活性化させることを目的とする。  
みんなで作る会「念」次世代の子供に繋げる住み続けたい地域づくりを目指し、持続可能な活動にする。

## 「居場所」チーム

**使い方ベスト3** 子どもが放課後に旧えびす屋の場所を使って安全にボルダリングを楽しめる場所



- 子どもは宝
- 放課後に楽しく過ごせる場所
- 子どもが集まると大人も集まる



多世代の人が中央広場の花壇でおしゃべりをしたり、散歩の目的地となるような場所

- 花のチカラで人を集める
- 花を囲んで交流の場所に！



高齢者が旧えびす屋の場所を使ってお茶を飲みながら楽しく会話したり、交流できる場所

## 『相談する』チーム



未来の菱野団地を | 理 | 菱野団地において、住民がより住みやすく地域を活性化させることを目的とする。  
みんなでつくる会 | 念 | 次世代の子供に繋げる住み続けたい地域づくりを目指し、持続可能な活動にする。

### 「相談する」チーム

#### 使い方ベスト3



- ◇ 買物に困っている人のために、買物ツアーを行う。
  - ◇ 高齢者の日々の生活の中で、ちょっとした困り事を解決してくれる何でもお助け隊をつくる。
- 買物ツアーを通して、交流が生まれる。



独居の人や老後の事が心配な人が、気軽に相談に集まれるようなカフェをつくり、そこでプロの出張相談も行う。



コロナで外出できず、体力が落ちた人のために健康体操教室やダンス教室を行う。

## 『発表する』チーム



未来の菱野団地を | 理 | 菱野団地において、住民がより住みやすく地域を活性化させることを目的とする。  
みんなで作る会 | 念 | 次世代の子供に繋げる住み続けたい地域づくりを目指し、持続可能な活動にする。

## 「発表する」チーム

### 使い方ベスト3



中央広場を使って家族が集まって  
屋外シアターを鑑賞する。

- みんなの会で映画を創る → SNSで共有する
- みんなで創る → みんなで観る → 一体感が生まれる



商店街を巻き込んだ菱野団地全体で  
子供たちが楽しめる宝探し、夜店を開催する。



みんなの会の活動を、YouTube等で配信する。

- マインクラフトを使用した、菱野団地中央広場の作成
- 小中高生が主体で配信

## 『飲食する』チーム



未来の菱野団地を | 理 | 菱野団地において、住民がより住みやすく地域を活性化させることを目的とする。  
みんなでつくる会 | 念 | 次世代の子供に繋げる住み続けたい地域づくりを目指し、持続可能な活動にする。

## 「飲食する」チーム

### 使い方ベスト3



**中央広場を使って、全世帯が集まってBBQをする。**

- 団地に住む外国人の方には、母国の食材を持ち寄ってもらい文化的な交流の場に！



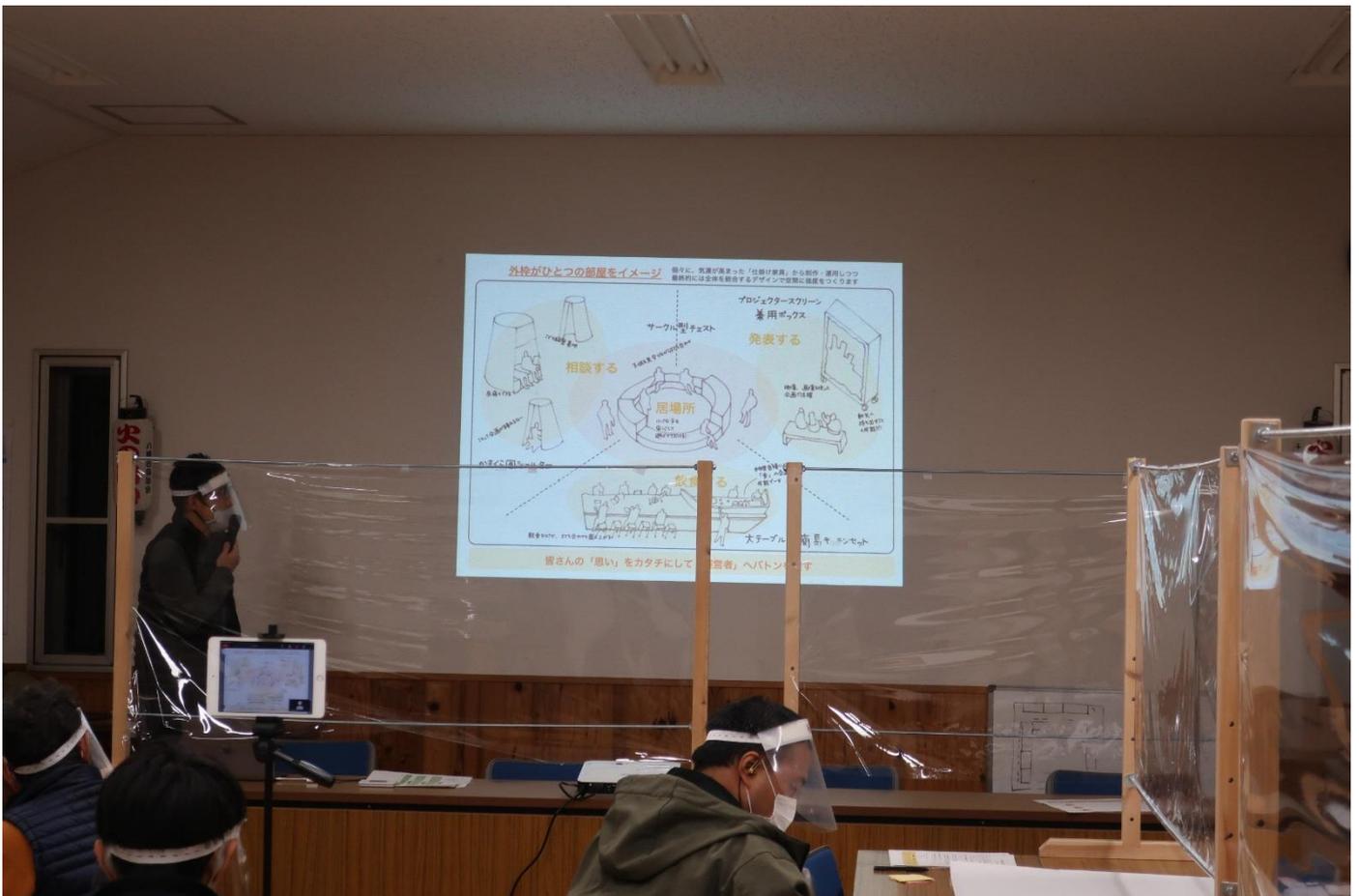
**菱野団地内の道路を歩行者天国にし、飲食関係者が屋台を出す。**



**各台の公民館でパンやお菓子を作り、中央広場で販売する。**

- 中央広場が飲食スペースとなる

## 【谷田先生総括】



4つのテーマごとに、みなさんが優先順位の高いと思われる活動拠点の使い方を具体的にまとめたいただけだと思います。次回は、今回まとまってきた意見を取り入れた『仕掛け家具』をデザインして、形として皆さんに披露させていただこうと考えています。来年度へ向けた機運が高まるようなワークショップとしましょう。